

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和1年月日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府京都市南区上鳥羽角田町68番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 佐川急便株式会社 代表取締役 本村正秀

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	東京本社（東京都江東区新砂2丁目2番8号）
導入年月日	2001年 8月 31日
認証番号	NQE-0074A
基本方針	社会と自然との共生を図りつつ、地球規模の環境問題に取り組み、地域社会の発展に貢献します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①電力使用量の削減 ②車両から排出されるCO ₂ の削減
目標を達成するための取組の内容	①電力使用量の削減 ・営業所や大型物流施設の照明設備をLED照明に順次転換 ・環境負荷低減につながる「環境行動」を毎月活動テーマを変えながら全従業員が取り組む ②環境対応車の導入、エコ安全ドライブの推進 ・CO ₂ 、NOx（窒素酸化物）、PM（粒子状物質）の排出を抑制する「天然ガストラック」や燃料消費を抑えられる「ハイブリッドトラック」「電機自動車」「ポスト新長期規制適合車」などの導入を推進 ・「エコ安全ドライブ7ヶ条」を制定し環境にやさしく安全な運転を推進
目標を達成するための取組の進捗状況	①電力使用量の削減 ・2018年度CO ₂ 排出量の前年度比が99.8%（Scope2、自社の電気使用量を対象） ②車両から排出されるCO ₂ の削減 ・2018年度CO ₂ 排出量の前年度比が96.4%（Scope1、自社の燃料使用量を対象）
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画どおりに取り組むことが出来ている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について、必要に応じて確認を行っている。 これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価、見直しの必要性については1年に1度（年度末）に実施している。 令和1年度も同一の環境マネジメントシステムにより運用を行う。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。